

# 令和6年度 給付型奨学金(直接応募)

2025/1/10

No.	募集団体名等	対象学生	応募資格等 ※詳細は募集要項を確認してください	募集人員	申請期限	応募方法	募集要項・願書等の取得	支給額 ※括弧内は給付期間
-	株式会社 パルライン		大学に在籍し、各種奨学金を受けている大学生で、当社で継続的にアルバイト就労が可能な方		随時	直接応募	財団等ホームページに掲載	就労支援付・給付型奨学金 アルバイト代に加え、半期10万円 (年間20万円)の給付奨学金 (卒業までの期間/最大4年間)
90	一般財団法人霞山会	大学院生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国籍を有する者で、大学院(修士・博士課程)に在籍(2025年4月入学予定も含む)し、応募時に下記の年齢であること。</li> <li>①修士課程在籍(2025年4月入学予定も含む)者・・・30歳未満</li> <li>②博士課程在籍( )者・・・40歳未満</li> <li>・近現代中国または台湾に関する政治、経済、歴史、教育・文化の各分野を専攻する者。</li> <li>・給与所得者ではない者。</li> </ul> <p>★併給不可(奨学金が謝金を伴う原稿執筆等を受託した場合、これを妨げない)</p>	全国で最大5名	1/15(水)	直接応募	財団等ホームページに掲載	給付額:10万円/月
40	日本未来財団	学部3年 修士1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国籍を有すること</li> <li>・学部3年生又は修士1年生であること(2025年3月31日時点。学部、学科に制限はありません)</li> <li>・募集年度4月1日時点で年齢25歳以下であること</li> <li>・経済的な理由により学費の支弁が困難であること</li> <li>・学業成績、家計状況の目安は募集要項で確認すること</li> <li>★他の奨学金制度への併願又は既に利用している場合も給付対象とする</li> </ul>	全国10名	1/31(金)	直接応募	奨学支援係ホームページよりダウンロード	月額25,000円(年額30万円) (1年間) ※3月末日に年額を一括給付
106	森下仁丹奨学会	学部生 大学院生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・志操堅実、学力優秀でありながら、経済的理由により学業の継続が困難な日本国内の大学生又は大学院生(ただし留学生は除く)</li> <li>・家計基準:日本学生支援機構第一種に準ずる。大学院生についても日本学生支援機構の学部生と同等の家計基準を適用する。(日本学生支援機構のHP等で、学部生の第一種奨学金の基準を満たしているか事前に確認してください)</li> <li>・学力基準は募集要項で確認してください。</li> <li>★日本学生支援機構等返還を要する貸与型奨学金を除き、他の給付型奨学金との併願・併用不可。但し、授業料の減免又は免除については併用可。</li> </ul>	全国40名程度	3/7(金)	事前に大学へ相談 ※申請期限までに奨学支援担当係へ申請希望である旨を申し出てください。 複数名の応募があった場合、学内選考を実施します。	財団等ホームページに掲載	月額3万円 (2025年6月より最短修業年限 (毎年度末に継続可否の審査を行う。))
107	岩佐教育文化財団	学部生	経済的に就学が困難な大学生 ※大学院生は除く	20名	2/3(月)	直接応募 (1/6~応募可能)	財団等ホームページに掲載	年額120万円 (※1年毎の再選考により、更新継続する場合あり)
42-3	社会福祉法人さぼうと21 2025年度「生活支援プログラム」	学部生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本に定住する外国にルーツをもつ学生で、2025年4月に学部生として在籍し、以下の a又はbに該当する者</li> <li>a) 難民とその子など、本人/親が難民またはそれに準ずる背景により来日した方</li> <li>b) 原則として「定住」「永住」の在留資格をもつ方</li> <li>※既に日本国籍になった方も含む、在留資格が「留学」の方は対象外</li> <li>・学費の負担が困難な方</li> <li>・研修行事などに参加できる方(交通費支給)</li> </ul>	20名	1/31(金)	直接応募	財団等ホームページに掲載	年額24万円 (2025年4月~2026年3月)